

～～第8788回～～

青木ヶ原樹海と梨ヶ原

～R1. 10. 27～

貞観大噴火(864年)により富士山北西斜面を流れ下った溶岩流の上に、千百年の歳月を経て再生した青木ヶ原樹海を訪ねる。空はどんよりとした雲に覆われているものの、富士山は見えるので一安心。しかし、山梨県に入ると雲は低くなり富士山を隠してしまう。国道139号沿いの赤池から精進口登山道へ入る。精進口登山道は精進湖から青木ヶ原樹海を横切って富士山五合目の小御岳神社へ続く道だ。落葉が積もる舗装路は途中から山道になり、緩やかな登りが続く。鬱蒼とした樹林と溶岩に生えた苔の緑が美しい。黄色く色づいた葉は目につくが、紅葉は少ない。やがて自動車の走る音が聞こえてくると県道71号線へ出る。横切って10分ほど歩けば富士風穴だ。国指定天然記念物の溶岩洞穴で、富士北麓では一番多くの氷を蔵するそう。入口は大きく陥没しており、底へ下りると左右に洞穴があり、ヒンヤリした空気が漂っている。県道に戻ってバスに乗り、道の駅「なるさわ」で昼食をとる。雲が流れて富士山が顔を見せる。雪に日光が輝いて眩しい。22日に初冠雪したようだが、静岡県側に雪はなかった。無料なので富士山博物館に入る。珪化木や隕石など多くの石に触れることができる。再びバスに乗って139号を東へ向かう。梨ヶ原は富士山北東斜面に広がる自衛隊北富士演習場(4600ha)だ。野焼きにより広大な草原として自然環境が維持されている。自然観察のため戦車道へバスを乗り入れる。見渡す限りススキ野原で周囲に松林やカシワが茂っている。ススキをかき分け散策するが、時期が遅いのであまり花はない。それでもヤマラッキョウ・リンドウ・ウメバチソウなどが咲いていた。

参加者：20名（静岡北1、静岡東1、静岡西2、藤枝15、磐田1）

天気：曇り

地図：鳴沢・富士吉田

コースタイム：藤枝630＝赤池(精進口登山道入口)845-50…富士風穴1040-55…県道71号線1105＝道の駅なるさわ1115-1200＝梨ヶ原1235-1410＝湯処泉水1440-1555＝藤枝1900

記録：藤枝支部 ゆ記



梨ヶ原から初冠雪した富士山を望む



梨ヶ原のススキ野原(下方に山中湖)